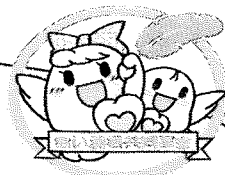


高野地区社会福祉協議会だより



手と手・心と心

高野地区 社会福祉協議会
令和2年5月12日 No. 1
社会福祉協議会 広報事務局
発行責任者 沼澤 久仁一

高野地区 社会福祉協議会の スローガンは・・・

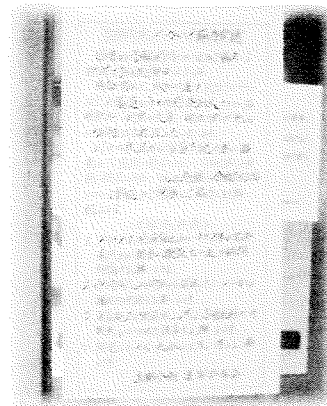
住民が「共に生きる・共につくる・絆のつよい」地域づくり

高野会館に 3蜜について要請掲出!!

高野地区社会福祉協議会に、加入されている会員の皆さまにはご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

最近の状況としては、**新型コロナ・ウイルス感染**問題でテレビ・新聞を見ても今日は感染者〇〇名死者〇〇名とコロナ問題で朝が明け陽が沈むという日常で「私は、感染してないだろうか?」「用事が有るけど怖くて出たくない」との話を良く耳にします。でも、神経質になる事は有りませんが注意するに越した事は有りません。正しく「備えあれば、憂い成し」です。

高野会館運営部としましても、「一人の感染者も出さない」との立場で令和2年2月4日に高野会館玄関ホールに協力要請を掲出し会館利用者に注意喚起を訴えました。



【注意喚起の内容は】

1. クラスターの感染防止から、マスク等の完全着用及び部屋の喚起を一定の時間間隔で願います。
2. 仲間同士の間隔を最低でも1メートル以上は離れての利用を願います。
3. 消毒液及び除菌ティッシュ等は、各自自前にて用意しマメな消毒を願います。
4. 帰宅しましたら、十分な手洗い等を願います。

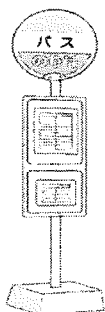
高野地区老人クラブも、「いこい」の家も含め

部活動を 自粛しました!!

バス停を移設しました!!

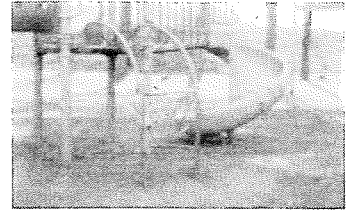
昨年12月1日より神楽6条11丁目のバス停(市内⇒神居方面)が25%程度移設しました。

※ 理由は、公衆電話BOXは災害用で有るにも関わらず冬季間は雪山に埋もれイザと言う時に使用出来ずにいました。それに控えバス停はまあま除雪がされている事から公衆電話BOXもバス停と一緒にすれば除排雪も良いのでわ!!の判断です。



松の木公園が

令和2年4月24日から当面の間
閉鎖となりましたのでご協力を！！

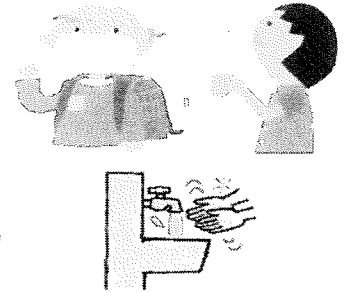


コロナ・ウイルス感染防止のため

当面閉鎖



新型コロナウイルス感染者数（死者数を含む）が、日々拡大していますが政府は4月16日に日本全土に「緊急事態宣言」を発令しました。その中に北海道は「特定警戒都道府県」に指定されていますが、現在も尚終息の道筋が見えないという状況で、当初の5月6日までの自粛期間を更に期間延長を発令するという状況です。



3蜜 とは …… **密集** 場所・**密閉** の部屋等・人同士の **密接** を指して言います。

- 《その為には》
1. 外国・他県を始め他市町村との不要・不急の往来の自粛と共に「手洗い・ウガイ」をして下さい。
 2. マスクの完全着用と咳のエチケットを守りましょう。

たかの地区の皆さんが **コロナウイルス** の感染防止するには、身も気持ちを一つにして！

やるべき事を（不要不急の外出）**やり続けることが**（マスク・手洗い等）**問題解決の近道です！！**

令和2年度 地区社協の予算です

収入

単位:円

科目	予算額	備考
繰越金	32,096	
会費	113,920	356戸×320円
補助金	452,900	旭川市・市社協よりの補助金
合計	598,916	

支出

単位:円

科目	予算額	備考
会議費	20,000	市社協研修費・会館使用料
事務費	20,000	総会・資料印刷費
旅費・交通費	20,000	会議等の交通費
敬老会補助金	255,000	170名×440円+180200
福祉活動費	192,500	各事業経費(市社協補助金)
広報活動費	19,000	地区社協だより印刷代
協力費	10,000	老人クラブ活動補助
負担金	35,600	市社協負担金356戸×100円
予備費	26,816	
合計	598,916	

旭川市・地区社協 共同募金委員会だより



代行伝達を受ける



自宅にて功績者の表彰状を手に中田氏

共同募金運動「功績者」を受賞

令和2年4月26日に中田 力男氏（南校川町内会）は、当初市共募委会長より受賞を受ける所でしたがコロナの関係で受賞式が中止となり加えて地区社協の総会時にと考えていましたが、この総会も中止と言うことで中田氏宅に沼澤会長、深堀副会長が持参し代行伝達（記念品と粗品を添えて）をしました。

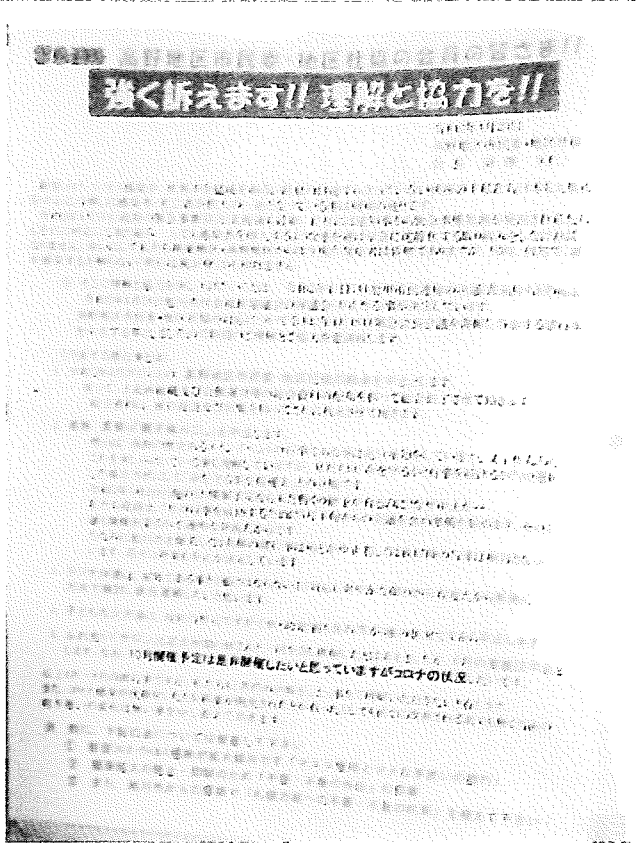
中田 力男氏（南校川町内会）は、令和元年度に於いて共同募金運動「功績者」という賞は、誠に権威のある賞で、長年に亘り共同募金に尽力された方が受賞される賞です。

中田 力男 さん 「功績者」表彰

おめでとうございます！！

【この広報活動は、旭川共同募金委員会からの助成金により発行しています】

8月頃までの諸行事が 中止 になります!!



私たちの住む北国にも、桜の開花と共に胸を膨らますところですが世の中そうも行かない昨今ですがご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

令和元年末から令和2年の年明け早々に中国武漢を発症元とした**新型コロナ・ウイルス感染**が日ごと・月ごとに感染者が拡大し全世界にその猛威を振るい感染者数と死亡者数が終息に向かう処か更に感染拡大をしています。

私たち日本でも、2月中旬から大型クルーズ船が日本に寄港する・しないと騒いでいた時は、新型コロナ・ウイルスなんかと「他人事」**みだり**感感じてテレビを見ていたのは私だけでしょうか? それで、日ごとに感染拡大となり北海道知事が早くに「**異常事態宣言**」発し外出の自粛等を道民に訴えました。しかし、収まるどころか関東・関西の大都市を中心に感染拡大をし政府も4月16日**緊急事態宣言**(北海道も含む)、17日には北海道知事から「**緊急事態処置**」が発出されました。

神楽地区・高野地区では、今現在発症者は皆無ですが「何時、何処で、誰が」が感染するか解らない目

に見えないウイルス菌ですので「**明日は我が身**」かも知れません。

☆ 高野市民委員会は、会員皆さんに「**理解と協力を強く訴えました**」

※ その前提となるのは、旭川市市民連協の決議(令和2年4月17日)《文書総会にて》

旭川市社会福祉協議会の決議(令和2年4月24日)《文書評議会にて》

上記組織の決議と、高野地区市民委及び高野地区社協は**高野地区の現状を鑑み**令和2年4月18日緊急会長会議を開催し当面する会議及び諸行事について**中止**する事としましたので特段の理解と協力を要請し加えて引き続き**新型コロナ・ウイルス感染防止策**を示し「**3蜜を避け人から感染しない・させない**」為の協力を要請(令和2年4月20日付け)を発出しました。

特に、下記の点については留意して下さい

1. **新型コロナ・ウイルス感染防止のため「3蜜を避ける行動とマスクの着用と手洗いの励行」**
2. **新型コロナ・ウイルス感染防止のため「不要・不急の外出」の自粛**
3. **旭川市からの要請で「札幌方面への不要・不急の往来」を控えて下さい**

中止とした、会議及び諸行事!!

1. 高野市民委員会・高野地区社会福祉協議会の総会(令和2年4月26日)を中止します。
従って、上記両組織及び会館運営部の総会資料の配布を持って総会終了とさせていただきます。
総会資料は、後日総会出席役員と町内会回覧を持ってこれに代えさせていただきます。

2. たかの 夏祭り「親子ゆみこし」 を中止します。

高野の歴史あるイベント行事である事は充分承知していますが、親も子供も楽しみにしている事も理解していますが私たちは「行事を継続するか?命を守るか?」の選択をした場合当然にして「命を守る事が最優先」との立場です。

※ ちなみに、「花火in神楽」を始め旭川市・旭川諸団体の諸行事は殆ど中止若しくは秋以降の行事も検討か?中止となっているのが現状です。

3. 「子ども花火大会」 を中止します。

過去の経験から、花火が始まるとチビッツは勿論ですが引率する親・祖父母が一緒となり3蜜となるため危険回避のための処置です。

4. 「ラジオ体操」は 実施の方向で検討します。

ラジオ体操は、屋外である事と指導員の配備を含め3蜜にならないよう対応し爽やかな朝の20分程度ですので実施の方向で検討し後日連絡したいと考えています。

5. 「ふれあいサロン」は 6月の実施は中止します。

是非、地区の仲間の皆さんが町内の垣根を越えて一同を会する機会で開催したいと考えましたが3蜜の状況も想定し切れず6月の実施は中止とします。

なお、10月開催の予定分は是非開催したいと思っておりますがコロナ感染状況次第です。

新ご入学・ご卒業のみなさん おめでとうございます

令和2年3月と令和2年4月は、毎年希望に満ちた新入学・新卒業と新社会人となってそれぞれの中で旅立つ時期で日本中がおめでたい気持ちと希望が膨らむ季節ですが・・・

あえて、市民委員会広報事務局のおじさん達は元号月日を記載したのかと言うとこの年の新入学・ご卒業・新社会人の皆さん達は世界中が新型コロナ・ウイルス感染拡大の大変な状況の中でおじさん達も経験した事がない社会環境のなかで進学・進級或いは新社会人として巣立っていく事への子どもさん達は基より親子さんの気持ちを考えると余りあると察し同時に元気に巣立つ事を願いお祝いのメッセージを贈ります。



新入学・ご卒業・新社会人となられた皆さんおめでとうございます!!

皆さん方は、困難とも言えるこの時代に一生に一度の記念の日を新型コロナ・ウイルス感染拡大の影響で入学・卒業は限られた方達で行われ寂しい思いをされたのではと思います。でも、あなた達が大きくなった時に僕や私たちの時代は「こんな時代だったと・・・」思い出して下さい。環境が厳しかった時に「お父さん・お母さん達は」・「地域のおじさん・おばさん達は」と決して無駄では無かったと思います。「親の有難さ・人との繋がりと人の優しさ」が今後のあなた方の人生の礎に役立つ事と思いつつ立派な人生を送って下さい。